

外観



大阪梅田の阪急電鉄梅田駅に併設されたショッピングセンター（B2F～2F）。ホワイティうめだなどの地下街や、大阪市営地下鉄などともつながる、利便性の高い商業施設。

内装



清潔感のある白を基調に、壁面いっぱいに描かれた色鮮やかな花が印象的な空間。「食事や買い物の合間にリフレッシュできるように」という想いが込められている。

こなな横 洗面コーナー



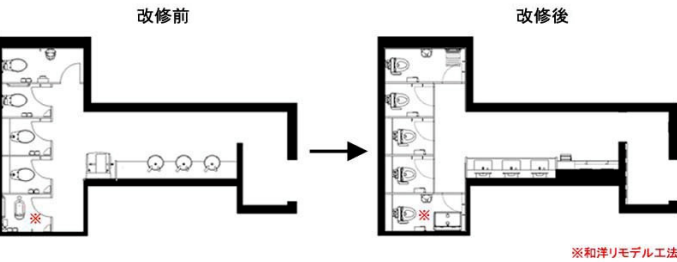
水濡れを心配せずに化粧ポーチなどの小物が置けるツインデッキタイプのカウンターを採用。手前には棚やフックを備えたパウダーコーナーを設けている。

フロアマップ



今回は利用頻度が高いB2Fの6ヶ所の女性トイレを改修。B2Fは南館と北館に分かれ、約100店舗が入るレストランフロア。

こなな横 トイレ図面



高齢のお客様に配慮し、和式便器のブースもすべて洋式便器に変更。既設配管をそのまま利用できる「和洋リモデル工法」を採用し、工期を短縮した。

こなな横 大便器ブース



小さなお子様連れのお客様に配慮して、ベビーシート付きのブースのほか、立っておむつ替えができるフィッティングボードやベビーチェアを備えたブースを用意。扉には乳幼児配慮のサインを掲示している。

こなな横 トイレ入口



入口横に掲示したパネルには、各トイレの壁面に描かれた花の花言葉を紹介している。〈例：Rose パラノ花言葉：友情〉。

寿しの久蔵横 洗面コーナー

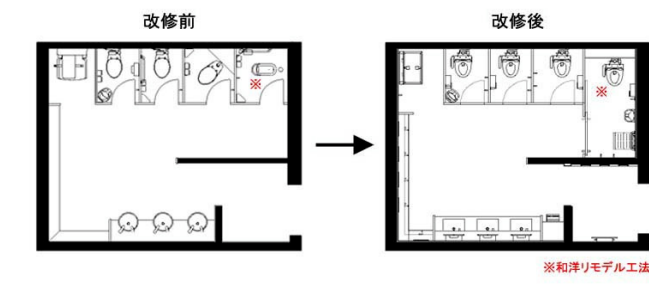


取付面のお手入れが簡単な壁付タイプの自動水栓を採用し、ノンタッチで水の出し止めができるようにしている。パウダーコーナーには、隣の人の視線を気にせずにお化粧直しができる個別鏡を採用。

建築概要

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 名 称   | 阪急三番街 B2F 女性トイレ        |
| 所 在 地 | 大阪府大阪市北区芝田1-1-3        |
| 施 主   | 阪急電鉄株式会社               |
| 設 計   | TOTOエンジニアリング株式会社       |
| 施 工   | TOTOエンジニアリング株式会社       |
| 改修場所  | 南館4ヶ所・北館2ヶ所            |
| 施工期間  | 2011年9月～11月、2012年1月～3月 |
| 竣工年月  | 2012年3月                |

寿しの久蔵横 トイレ図面



すべて洋式便器に変更。大便器ブースの1ヶ所は、小さなお子様連れに配慮して、フィッティングボード、ベビーチェアを備えたひろびろブースとした。

寿しの久蔵横 おむつ替えコーナー



パウダーコーナーの横には、ベビーシートを備えたおむつ替えコーナーを設置。お子様が眩しくないように、間接照明を採用している。

水まわりの特長

**<改修の経緯>**  
1969年の竣工以降、小規模な改修工事を何度も行ったこともあり、新旧が混在する空間となっていた。また、大阪・梅田駅周辺の再開発が進み、以前にも増して商業施設の競争が激化。テナントからも「トイレをきれいにしてほしい」という要望も強く、改修計画が持ち上がった。

**<トイレの特長>**  
改修前と同じスペースのまま壁の位置は変えずに、清潔感を感じさせる白を基調に、色鮮やかな花柄を描いた華やいだ空間に一新した。高齢のお客様や小さなお子様連れのお客様に配慮して、すべて洋式便器を採用。ベビーシート・ベビーチェア・フィッティングボードなどを備えた大便器ブースも用意している。

**<工事担当 阪急阪神ビルマネジメント株式会社のコメント>**  
今回のリニューアルにあたり参加したTOTOの商業施設セミナーで、女性のお客様に気持ちよくショッピングしていただくことに、トイレ空間の果たしている役割が大きいことを知りました。プロジェクトを立ち上げ、周囲の幅広い年代の女性に意見を聞き、だれもが気持ちよく使えるトイレを目指しました。きれいになったトイレがきっかけで阪急三番街に足を運んでいただけたら、嬉しい限りです。